学費の公私間格差是正、『私学も無償に』、就学支援金制度の維持・拡充、

私学助成署名推進ニュース

全国私私学助成をすすめる会
（事務局：全国私立学校教職員組合）
No.42　2020年12月12日（土）

62名の議員、代理を前に 中間集約308万6102筆を報告

経常費助成１／２補助の速やかな実現と学費の公私間･自治体間格差解消を議員に訴える

12月11日㈮コロナ禍の中でしたが、学費の公私間格差、自治体間格差解消と専任増・「少人数学級実現」につながる経常費助成の大幅拡充をもとめて、2021年度文科省予算案の増額を求め、私学助成全国署名の中間集約数を報告する「12.11院内集会」が開催されました。

12月11日㈮、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に細心の注意を払いつつ、東京千代田区永田町の第１衆議院会館大会議室を会場に、「12.11学費の公私間格差・自治体間格差是正について考える院内集会」が開催されました。

東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城の関東ブロックを中心に、北陸、東海、近畿、九州からも参加があり、８都県 P：20、T：30、卒１の計51名が結集する集会となりました。

国会議員関係者は本人12、代理50の62名が参加してくださいました。

2020年12月12日　しんぶん赤旗

主催者あいさつをする永島民男共同代表世話人＝11日、衆院第１議員会館

高学費軽減は急務

私学助成すすめる会 集会

全国私学助成をすすめる会は11日、学費の公立私立格差・自治体間格差の是正を求める集会を衆院第１議員会館で開きました。あいさつした永島民男共同代表世話人は、コロナ禍で困窮する生徒・家庭への支援を求めました。2025年で私立学校振興助成法公布から50年だと紹介し、「国会の付帯決議にもある私学の経常的経費補助を２分の１にできるようにしていきたい」と述べました。

埼玉私学助成をすすめる会の宮野恭子代表は、コロナ禍でも私立学校生の負担は大きく減っていないと指摘し、大変な状況だからこそ「少しでも来年度の予算を教育に」と訴えました。

集会では、高等学校等修学支援金制度の拡充や家計急変家庭への緊急補助制度を訴え。私学助成を求める署名が現在、308万6102人となっていると報告されました。

共産、自民、立民、国民の各党議員が出席。日本共産党から田村智子副委員長、武田良介、伊藤岳の各参院議員と畑野君枝衆院議員があいさつしました。

田村氏は、コロナ禍でアルバイトをしなければ困窮してしまうような高学費が問われていると強調。「コロナ禍のもとでも子どもたちに笑顔と希望を与えていけるような政治にしていきましょう」と語りました。

参加者は集会後、文部科学省や財務省、全国知事会に要請しました。

全国からの参加が困難な中、埼玉私学助成をすすめる会の宮野会長が、主催者あいさつに立ち、コロナ禍で収入が大幅に減収となった父母の実態を訴え、学費補助制度の拡充を訴えました。

続いて主催者あいさつにたった全国私学助成をすすめる会の永島共同代表は、2020年度４月からの就学支援金制度の拡充とそれを土台にした各自治体授業料減免補助独自制度の拡充状況を、都道府県一覧を使用して議員さんに説明。制度拡充が私学選択という進路の幅を拡げたことの感謝を述べるとともに、国拡充分の県単予算削減の問題、自治体間格差の問題、私学振興助成法があと５年で制定50年を迎えるまでに「１／２助成」を実現させる課題などを国会議員さんに訴えました。

埼玉私学助成をすすめる会 宮野会長

永島共同代表

12.11院内集会に参加された国会議員のみなさん

本人出席議員のみなさん				代理出席議員のみなさん					
お名前	選出	院	会	No	お名前	選出	院	会	
伊藤岳議員	埼玉	参	共	1	根本幸典議員	愛知	衆	自	☆
舟山康江議員	山形	参	国	2	大西健介議員	愛知	衆	立	
武田良介議員	比例	参	共	3	池田佳隆議員	比例東海	衆	自	☆
磯﨑仁彦議員	香川	参	自	4	吉川元議員	比例九州	衆	立	☆
古川元久議員	愛知	衆	国	5	浅野哲議員	比例北関東	衆	国	
田村智子議員	比例	参	共	6	高鳥修一議員	新潟	衆	自	
☆ 畑野君枝議員	比例南関東	衆	共	7	赤松広隆議員	愛知	衆	立	
森ゆうこ議員	新潟	参	立	8	吉良よし子議員	東京	参	共	
☆ 佐藤章議員	大阪	衆	自	9	丹羽秀樹議員	愛知	衆	自	☆
神田憲次議員	比例東海	衆	自	10	中谷一馬議員	比例南関東	衆	立	
玉木雄一郎議員	香川	衆	国	11	牧義夫議員	比例東海	衆	立	☆
工藤彰三議員	愛知	衆	自	12	大串博志議員	佐賀	衆	立	
				13	横沢高徳議員	岩手	参	立	○
				14	安江伸夫議員	愛知	参	公	○
				15	渡辺善美議員	比例	参	み	
				16	志位和夫議員	比例南関東	衆	共	
				17	石川昭政議員	茨城	衆	自	☆
				18	武内則男議員	比例四国	衆	立	
				19	吉田統彦議員	比例東海	衆	立	
				20	鈴木馨祐議員	神奈川	衆	自	
				21	松田功議員	比例東海	衆	立	
				22	近藤昭一議員	愛知	衆	立	
				23	大野敬太郎議員	香川	衆	自	
				24	真山勇一議員	神奈川	参	立	
				25	大塚耕平議員	愛知	参	国	
				26	小川淳也議員	比例四国	衆	立	
				27	芳賀道也議員	山形	参	国	
				28	山田賢司議員	兵庫	衆	自	
				29	階 猛議員	岩手	衆	立	
				30	齋藤嘉隆議員	愛知	参	立	○
				31	篠原豪議員	比例南関東	衆	立	
				32	城井崇議員	比例九州	衆	立	
				33	田島麻衣子議員	愛知	参	立	
				34	熊田裕通議員	愛知	衆	自	
				35	古賀之士議員	福岡	参	立	
				36	岡本充功議員	比例東海	衆	立	
				37	三宅伸吾議員	香川	参	自	
				38	八木哲也議員	比例東海	衆	自	
				39	今枝宗一郎議員	愛知	衆	自	
				40	牧山ひろえ議員	神奈川	参	立	
				41	泉健太議員	京都	衆	立	
				42	松沢成文議員	神奈川	参	維	○
				43	本村伸子議員	比例東海	衆	共	
				44	齋藤洋明議員	比例北陸信越	衆	自	
				45	関健一郎議員	比例東海	衆	立	
				46	田中和徳議員	神奈川	衆	自	
				47	石川香織議員	北海道	衆	立	
				48	山尾志桜里議員	愛知	衆	国	
				49	佐々木隆博議員	北海道	衆	立	
				50	里見隆治議員	愛知	参	公	

※ 受付ご到着順で表記
※　本人出席＝12名
※　代理出席＝43名
議員関係　55名の参加
（本人・代理ともに参加7名を加えてのべ101名参加）

	本	代	計
自民	4	14	18
立憲民主	1	25	26
国民民主	3	4	7
公明	0	2	2
共産	4	3	7
維新	0	1	1
社民	0	0	0
日本のこころ	0	0	0
沖縄大衆	0	0	0
みんなの党	0	1	1
無	0	0	0
計	12	50	62

参加政党　7

	本	代	計
衆	6	36	42
参	6	14	20
	12	50	62

☆ …衆議院文部科学委員 8
○ …参議院文教科学委員 4

議員発言等は次週に